

「テンションを上げる」

おはようございます。

いつまでも汗ばむ高い気温が続きましたが、ようやく秋らしい季節となりました。

さて、「秋」と言えば「スポーツの秋・読書の秋・実りの秋・文化の秋」などと言われ、自然も人間も成熟する季節です。先日は、連合陸上で活躍してくれた人たちの表彰を行いました。

来る11月3日には、文化祭があります。今年のスローガンは、「**みんなの手で向中に感動の嵐を**」です。その中でも、舞台上で繰り広げられる「合唱」や「劇」は、伝統的な本校の文化祭の目玉ともなっています。毎年、見学に来られた保護者や地域の方々から大きな感動の拍手をいただいています。夏休み前から準備していた学年もありますが、いよいよ先週から本格的な練習が始まりました。朝練習や放課後の練習で、教室や体育館から澄んだ美しい歌声や力強い台詞の音が学校中に響く、毎年のことながら、私はこの時期の学校の雰囲気大好きです。

すばらしい「合唱」や「劇」を作り上げるためには、**一人ひとりが自分のパートのメロディーや振り付け・台詞をしっかりと覚えて、全員が一体となって表現することが大切です。**一人ひとりが自分の役目を果たすことによって、全体への貢献と個人の充実感や達成感を高めることができます。さらに、全員がひとつの目標に向かって突き進む時、辛いときには頼れる友達が、楽しいときには共に感動する友達がいます。行事に向かって必至になってがんばった時に生まれてくる友達の絆は、これからの皆さんの人生の中ですばらしい思い出や宝物になると思います。

何かものごとやるときに「**テンションを上げる**」という言葉をよく使います。**テンション(tension)**とは、「**緊張**」などを意味する英語ですが、**日本では一般的に「やる気」などの意味で使われている**ようです。全員が「**テンションを上げて**」すなわち「**やる気を高めて**」頑張ってください。また、人前で何か表現するときには、様々な精神的なプレッシャーがかかります。この**プレッシャーを克服するためには、スポーツと同様、真剣に取り組む毎日の練習と完璧を目指す準備**しかありません。そして、**本番を迎えたら結果はどうあれ一人ひとりがベストを尽くすことが大切**です。合唱や劇だけでなくすべての演目や展示にも限られた時間の中ですが、文化祭に向けて、一人ひとりが主人公となって頑張ってください。最後になりますが、保護者や地域の方々も皆さんの感動的な表現を期待しています。

以上で私のお話を終わります。